



株式会社りそな銀行と 包括連携協定を締結しました

北区役所は8月6日、株式会社りそな銀行と包括連携協定を締結しました。金融リテラシー(お金に関する知識や判断力)の向上、空家対策、街の安全安心など、地域課題の解決を図るとともに、人材育成等などの活性化に協力していただきます。

☎ 総務課 ☎06-6313-9591 ☎06-6362-3821



(右から)株式会社りそな銀行の
濱本幹・大阪公務部長、寺本讓北区長

西天満小学校の児童の皆さんが大活躍！



(右から)後藤理兵衛さん、
中瀬清一郎さん

●迷子児童の安全確保に貢献

同校6年の中瀬清一郎さんと後藤理兵衛さんは、4月19日、区内の公園で遊んでいたところ、保護者とはぐれた男の子を発見。声を掛け、警察に通報するなどしました。この勇気ある行動が称えられ、5月12日、2人には天満警察署から感謝状が贈られました。

●第57回交通安全こども自転車大阪府大会優勝

6月29日に開催された第57回交通安全こども自転車大阪府大会において、同校6年生5名から成るチームが団体優勝し、個人の部でも優勝・準優勝を含めチーム全員が入賞する快挙を遂げました。子どもたちは春休みから約3か月半、天満警察署の警察官と共に勉強と練習を重ね、強い意思とチームワークで優勝をつかみ取りました。中井双葉さんは「ミスをして、みんなで励まし合って乗り越えることができた」と話します。8月6日には東京ビッグサイトで開催された全国大会に出場。42都道府県が出場する中、見事10位入賞を果たし、表彰状・カップ・メダルを授与されました。

同大会は、子どもたちに交通への興味・関心を持ってもらい、交通安全の知識と技能を身に付け習慣化を図ることで交通事故を防止することを目的としています。

☎ 政策推進課 ☎06-6313-9474 ☎06-6362-3821



(右から)中井双葉さん、佐々木実響子さん、
伊藤美里さん、浦川りりかさん、矢崎心葉さん

祝

商店街から始まる つながりづくり 「つながる、ぬりえ」展



天神橋3丁目商店街振興組合(理事長:田代和生)では、商店街による社会貢献の一つとして、新型コロナウイルス感染症の拡大により人と人との交流が減った2021年から「つながる、ぬりえ」展を開催しています。

区内在学や商店街を訪れた子どもたちが描いた下絵に、近隣の高齢者施設や介護施設などに入所されている方々が色付け(ぬりえ)をして、作品を完成させます。「知らない誰かが下絵を描き、知らない誰かが色を塗ることで、目には見えないつながりが生まれ、思いがけないドラマが生まれます」と担当の築部健二副理事長。「オンラインで顔合わせをした際には、皆さん盛んに言葉を交わされ、心温まる交流がたくさん見られました」

今年の展示作品は約150点。堀川小学校や豊崎東小学校の子どもたちも下絵を描いてくれました。どなたでもお気軽にお越しください。

●第8回「つながる、ぬりえ」展 無料

📅 9/27(土)・28(日)10:00~17:00

📍 天三おかげ館(天神橋3-5-15)

☎ 天神橋3丁目商店街振興組合 ☎06-6352-6164

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちのSDGs⑥

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。毎月、区内の様々な活動をお伝えします。

学校法人山口学園 ECC社会貢献・国際交流センター



チーフの小西友貴さん

ボランティア活動で 「人間力」を育む

学校法人山口学園の学生ボランティア活動と国際交流を推進する組織です。全学生約3,000人のうちボランティア登録している500~600人と自治体・地域団体などからの依頼をコーディネートする役割を担っています。

設立は2004年。国際外語専門学校の学生から車椅子で通学する学生を手伝いたいという声が集まり、その学生自身もメンバーとして参加するボランティアグループが2001年に誕生したことが始まりです。学生主体の活動は次第に広がり、現在では地域の夏祭りや北区民カーニバル、中崎町キャンドルナイトなど区内の祭りやイベントのほか、大阪府外からの依頼も含めた広範囲のボランティア活動依頼を年間40~50件受けています。

「自分を変えたい、成長させたいという思いで登録する学生も多く、入学当初引込み思案だった学生が目覚ましい成長を遂げるケースも少なくありません。一人ひとりと面談し、希望や適性に合ったボランティアを紹介することで、無理なく勉強と両立できるサポート体制を整えています」とチーフの小西友貴さん。

専門学校ならではの活動として、アーティスト美容専門学校の学生が障がい者施設利用者の方へのメイクやネイルなど、その専門性と技術を地域社会の課題

解決につなげる取組も行っています。

「ボランティア活動を行うことで地域との交流が深まるとともに、コミュニケーション能力や対応力、問題解決能力、チームワーク力が育われます。学校で得た専門知識や国際感覚に加え、『人間力』を育んだ人材となって社会に羽ばたいていってほしいですね」

ECC社会貢献・国際交流センターのHP▶



2024年済美カーニバルにボランティア
スタッフとして参加した学生の皆さん

井上ミノルの
第4回 健康課保健師編
区役所お仕事覗き見

赤ちゃんや妊婦さん、高齢の方まで全ての区民の健康を幅広くサポートするのが保健師。誰もがお世話になりうる保健師のお仕事を覗き見しました。

保健師は看護師の資格を持ち、保健師の国家試験に合格しなければなることができません。現在、北区役所には12人の保健師がいて、区民の皆さんの健康づくりを支援しています。健康に問題を抱えている人だけでなく、全てのライフステージの人が対象です。健康な人はより健康に。自分なりの健康を追求する手助けをしています。

小西さん 尾藤さん

妊婦教室 育児を疑似体験できるリアルケアベビーシミュレーターを使って、赤ちゃんの抱きかたや授乳の仕方などを指導しています。

私自身、出産前後にすごくお世話になったので、保健師さんと言えば母子の強い味方!!というイメージです。

そう、母子だけじゃない 保健師さんは全世代の味方!!

いよいよ百歳体操や脳活性化レクリエーションなどミニシアのためのプログラムも

他にも...

- ★ 感染症発生時の疫学調査や健康確認
- ★ がん検診・特定健診の受診率向上のための取組と事後フォロー
- ★ こころの相談
- ★ 防災担当と連携した災害対策 など

地域での健康講座なども開催

子育て時は本当にいろいろと助けていただきましたが、それ以外の時も健康について頼ってもいいんだと初めて知りました。私たちの一生涯をサポートしてくれる保健師さん。頼もしい存在です!